

BIOGRAPHY

- 1974 「木曽は山の中」を歌い、第7回ポップコン全国大会で最優秀曲、第5回世界歌謡祭で審査員特別賞をそれぞれ獲得し、同年メジャーデビューを果たしスマッシュヒット。
- 1980 「哀しみのオーシャン」がヒットし、同曲を含む1stアルバム「寡黙」発売。日本の音楽シーンにレディースロックの礎を築く。
- 1982 米国のスーパー・バンドTOTOをミュージシャンに起用し、L.A.録音を行った「L.A. SPIRITS」が音楽通の間で話題となる。
- 1983 7thアルバム「RUNNER」発売。収録曲「ボヘミアン」が大ヒットし、シングル・アルバム共にゴールドディスクを獲得。
- 1986 中国広東省珠海市珍珠樂園で、邦人女性ロックシンガー初の中国公演。3日間で3万人を動員。
- 1992 日中国交正常化20周年で'86年と同会場で2度目の中国公演。3日間で3万5千人を動員。
- 1993 中国山東省青島市人民会堂で開催の「日本歌星迎春大型演唱會」に出演。
- 1996 松竹映画「必殺」～主水死す～のエンディング曲「哀しみは花びらにのせて」の歌唱を担当し同曲をシングル発売。
- 1997 中国山東省青島市「'97青島国際麦酒祭開幕式」で、著名中国語曲「愛的奉献」を熱唱し5万人の大讃辞を浴びる。
- 2000 中国河南省洛陽市の洛陽電視台開局25周年記念演唱會に、邦人歌手代表として唯一出演。
- 2001 24thアルバム「暗くなるまで待てない」発売。東京厚生年金会館・愛知勤労会館・大阪厚生年金会館・八潮メセナ・熊谷会館・山梨県民ホールでツアー開催。
- 2002 中国黒龍江省大慶市「国際石油博覧会開幕式」に、邦人歌手代表として唯一出演。
- 2003 10月、テレビ番組収録中の事故で重篤なケガを負い、2ヶ月間入院し治療に専念。
- 2004 5月、リハビリを経てお台場にて復帰ライヴ開催し、以降定例ライヴツアーを再開させ、東京・名古屋・大阪で2018年も継続開催中。
- 2010 洋楽を中心とした自身初のカヴァーアルバム「Singer VOL.1」と、ライヴアルバム「LIVE2010」を発売。
- 2011 東日本大震災に心痛し、4/28より宮城県石巻市を中心に復興支援ボランティアライヴを開始し、2013年まで熱心に継続。
- 2012 定例ライヴツアーの外、横浜メルパルクで自身初ジャズ仕立てに構成した「葛城ユキ・ヴァレンタインディナーショー」を開催。
ファンクラブ会員の投票で選曲構成したベストアルバム「Would You Like?」発売。
- 2013 自身初の邦楽カバーアルバム「Show and VOL.1」発売。
- 2014 邦楽カバーアルバム第2弾「Show and VOL.2」発売。
- 2015 洋楽カバーアルバム第2弾「Singer VOL.2」発売。
- 2016 定例ライヴツアーの外、KKRホテル東京で「葛城ユキ・坂本冬休みクリスマスディナーショー」を開催。
近年発売したアルバムより人気の高い曲を選びすぐったベスト盤「Dream Best」発売。
- 2017 前年発売したベスト盤第2弾「Dream Best 2」発売。
- 2018 ボヘミアンヒット35周年記念スペシャル英語ヴァージョンを制作、全世界規模で配信販売開始。